

議案第 80 号

令和 6 年度佐々町水道事業会計補正予算（第 2 号）

第 1 条 令和 6 年度佐々町水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

第 2 条 令和 6 年度佐々町水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
		収 入	
第 1 款 水道事業収益	378,815 千円	△3,032 千円	375,783 千円
第 2 項 営業外収益	29,584 千円	△3,032 千円	26,552 千円
		支 出	
第 1 款 水道事業費用	378,815 千円	△3,032 千円	375,783 千円
第 1 項 営業費用	321,736 千円	1,419 千円	323,155 千円
第 4 項 予備費	50,703 千円	△4,451 千円	46,252 千円

第3条 予算第4条本文括弧中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 237,239 千円は当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 41,954 千円、建設改良積立金 61,000 千円、減債積立金 60,000 千円、過年度分損益勘定留保資金 20,691 千円、当年度分損益勘定留保資金 53,594 千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 228,514 千円は当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 38,789 千円、建設改良積立金 61,000 千円、減債積立金 60,000 千円、過年度分損益勘定留保資金 20,691 千円、当年度分損益勘定留保資金 48,034 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
		収 入	
第1款 資本的収入	329,801 千円	△26,100 千円	303,701 千円
第2項 企業債	329,800 千円	△26,100 千円	303,700 千円
		支 出	
第1款 資本的支出	567,040 千円	△34,825 千円	532,215 千円
第1項 建設改良費	446,736 千円	△34,825 千円	411,911 千円

第4条 予算第6条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正限度額)	(計)
水道施設建設改良事業	329,800 千円	△26,100 千円	303,700 千円

令和6年12月3日 提出

佐々町長 古 庄 剛

令和6年度 佐々町水道事業会計予算説明書
 (収益的収入及び支出)

単位:千円

収 入		補正前の額	補正額	計	節	金額	説 明
款・項	目						
1	水道事業収益	378,815	△ 3,032	375,783			
2	営業外収益	29,584	△ 3,032	26,552			
	5 消費税及び地方消費税還付金	25,042	△ 3,032	22,010			
					消費税及び地方消費税還付金	△ 3,032	

支 出

単位:千円

款・項	目	補正前の額	補正額	計	節	金額	説明
1 水道事業費用		378,815	△ 3,032	375,783			
1 営業費用		321,736	1,419	323,155			
	1 原水及び 浄水費	84,710	△ 2,161	82,549			
					委託料	△ 2,161	水質検査業務委託料 △ 958 浄水場2号沈殿池自動掻寄機分解整備業務 委託料 △ 1,115 浄水場廃棄物収集処分業務委託料 △ 88
	2 配水及び 給水費	34,579	3,700	38,279			
					修繕費	3,700	配水施設修繕費
	4 総係費	84,622	△ 120	84,502			
					光熱水費	△ 101	庁舎電気料 78 庁舎電気料(新庁舎) △ 179
					印刷製本費	△ 13	印刷製本費 14 印刷製本費(新庁舎分) △ 27
					通信運搬費	△ 6	電話料(浄水場、庁舎) 18 電話料(新庁舎分) △ 24
4 予備費		50,703	△ 4,451	46,252			
	1 予備費	50,703	△ 4,451	46,252			
					予備費	△ 4,451	

(資 本 的 収 入 及 び 支 出)

収 入

単位:千円

款・項	目	補正前の額	補正額	計	節	金額	説明
1 資本的収入		329,801	△ 26,100	303,701			
2 企業債		329,800	△ 26,100	303,700			
	1 企業債	329,800	△ 26,100	303,700	企業債	△ 26,100	

支 出

単位:千円

款・項	目	補正前の額	補正額	計	節	金額	説明
1 資本的支出		567,040	△ 34,825	532,215			
1 建設改良費		446,736	△ 34,825	411,911			
	2 施設改良費	441,735	△ 34,825	406,910	工事請負費	△ 34,825	角山地区増圧ポンプ新設工事(その1・2) △ 14,676 一般国道204号交通安全施設等整備工事に伴う 配水管更新工事(4工区) △ 11,440 野寄地区配水管更新工事 △ 8,709

令和6年度 佐々町水道事業予定貸借対照表(税抜)

(令和7年3月31日)

資産の部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		82,704,895		
ロ 建物	121,291,716			
〃 減価償却累計額	<u>△ 82,094,532</u>	39,197,184		
ハ 構築物	4,126,854,290			
〃 減価償却累計額	<u>△ 1,503,695,754</u>	2,623,158,536		
ニ 機械及び装置	1,277,723,689			
〃 減価償却累計額	<u>△ 783,055,947</u>	494,667,742		
ホ 車輛運搬具	2,882,831			
〃 減価償却累計額	<u>△ 2,567,229</u>	315,602		
ヘ 工具器具及び備品	9,519,797			
〃 減価償却累計額	<u>△ 7,602,400</u>	1,917,397		
ト 建設仮勘定		<u>368,336,364</u>		
有形固定資産合計			<u>3,610,297,720</u>	
固定資産合計				3,610,297,720
2 流動資産				
(1) 現金預金		767,610,368		
(2) 未収金		25,010,000		
(3) 貸倒引当金		<u>△ 49,866</u>	24,960,134	
(4) 貯蔵品			<u>5,500,000</u>	
流動資産合計				<u>798,070,502</u>
資産合計				<u><u>4,408,368,222</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

1,195,548,045

企業債合計

1,195,548,045

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

0

引当金合計

0

固定負債合計

1,195,548,045

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

141,969,557

企業債合計

141,969,557

(2) 未払金

2,500,000

(3) 預り金

0

(4) 引当金

イ 賞与引当金

3,060,000

引当金合計

3,060,000

流動負債合計

147,529,557

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 受贈財産

126,365,895

収益化累計額

△ 78,117,203

48,248,692

ロ 補助金

70,316,058

収益化累計額

△ 63,187,372

7,128,686

ハ 工事負担金

43,816,216

収益化累計額

△ 28,527,314

15,288,902

ニ 他会計補助金

38,447,987

収益化累計額

△ 36,525,590

1,922,397

ホ 補償金

32,145,318

収益化累計額

△ 11,805,401

20,339,917

長期前受金合計

92,928,594

繰延収益合計

92,928,594

負債合計

1,436,006,196

資 本 の 部

	円	円	円
6 資 本 金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	29,936,968		
ロ 組入資本金	<u>1,758,321,926</u>		
自己資本金合計		<u>1,788,258,894</u>	
資本金合計			1,788,258,894
7 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	9,011,882		
ロ 補助金	29,337,325		
ハ 工事負担金	4,358,660		
ニ 他会計補助金	12,146,470		
ホ 補償金	<u>200,321,000</u>		
資本剰余金合計		255,175,337	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	174,000,000		
ロ 建設改良積立金	409,000,000		
ハ 災害準備積立金	80,000,000		
ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>265,927,795</u>		
1) 当年度純利益	7,464,000		
2) 前年度未処分利益剰余金	137,463,795		
3) その他未処分利益剰余金	121,000,000		
利益剰余金合計		<u>928,927,795</u>	
剰余金合計			<u>1,184,103,132</u>
資本合計			<u>2,972,362,026</u>
負債資本合計			<u><u>4,408,368,222</u></u>

<注記>

I 重要な会計方針

本会計は地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1. 固定資産の評価基準及び評価方法

・固定資産 取得原価による。

2. 固定資産の償却の方法

・有形固定資産 定額法による。

・主な耐用年数

建物 24年～65年

構築物 10年～60年

機械及び装置 8年～20年

車輛運搬具 5年～15年

工具器具及び備品 2年～15年

3. リース資産に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

4. たな卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品 最終仕入原価法による。

5. 引当金の計上方法

・貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実積率等による回収不能見込み額を計上している。

・退職給付引当金

長崎県市町村組合総合事務組合に対し、一定の負担金を支払うため、退職給付引当金は計上しない。

・賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末の在籍職員における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

6. 収益及び費用の計上基準

総額主義及び発生主義

7. 消費税等の会計処理

・消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

1. 担保提供資産及び保証債務の有無

資産の担保提供及び保証債務はありません。

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

・貸借対照表に計上されている企業債(1年内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれるものはありません。

III セグメント情報の開示

1. 本会計は水道事業のみを実施している。

IV 減損損失関連

減損処理となるものはありません。

V その他の注記

1. 賞与引当金の取崩し

令和6年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれらに係る法定福利費を支給するため賞与引当金3,009千円を取り崩す予定である。

令和6年度 佐々町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(間接法)	(単位:円)
キャッシュ・フロー項目	
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	7,464,000
減価償却費	112,231,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 20,310
賞与引当金の増減額(△は減少)	51,000
長期前受金戻入額	△ 4,243,358
受取利息及び受取配当金	△ 13,000
支払利息	6,371,000
固定資産除却損	5,579,426
未収金の増減額(△は増加)	△ 9,006,000
未払金の増減額(△は減少)	0
たな卸資産の増減額(△は増加)	0
その他流動負債の増減(△は減少)	0
小計	118,413,758
利息及び配当金の受取額	13,000
利息の支払額	△ 6,371,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	112,055,758
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 374,464,545
国庫補助金等による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 374,464,545
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良企業債による収入	303,700,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 120,303,501
財務活動によるキャッシュ・フロー	183,396,499
資金増加(減少)額	△ 79,012,288
資金期首残高	846,622,656
資金期末残高	767,610,368

<注記>

I 重要な会計方針

本会計は地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

・消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計方式は税抜方式によっている。

II キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引はありません。